名古屋市立大学 NAGOYA CITY UNIVERSITY　Tongali　Kando　MUFG　MUFG Bank

やりたいことを本気で考え、企業と共に顧客の感動を実現！

顧客価値共創プログラム

Customer Value Co-Creation program

2025年10月開講

参加者募集
（参加料無料）

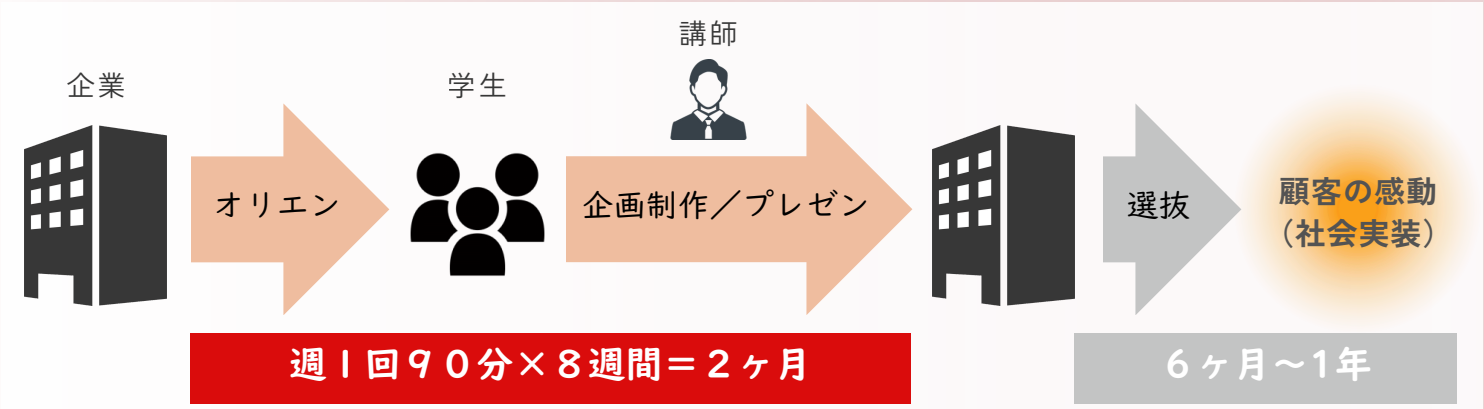
プログラムの特徴

01
「マーケティング」や「ビジネスプランニング」を学びながら実践できる

02
講師や参加者と議論し自分のやりたいことが見つかる、形にできる

03
最終発表で選ばれた企画は企業と一緒に社会実装を目指せる

プログラムの概要



講師(例):KANDO株式会社　代表取締役　高橋 輝行

東京大学大学院理学系研究科卒／デジタルハリウッド大学院DCM修士。
2000年、博報堂入社。営業職としてベネッセコーポレーション、アスキー、ゲーム会社等の 広告ブランディングを推進。その後、SBIグループの知財コンサルティング会社を経て、2007年に経営共創基盤(IGPI)に参画。チケットぴあに出向し経営再建を主導。
2010年KANDO株式会社を創業、中堅･中小企業を中心に100社以上で新商品/新事業開発プロジェクトを推進。
2020年に10年かけて開発した世界初の価値創造のチームマネジメントメソッド「Roles®」をリリース。
大阪公立大学／桜美林大学･大学院非常勤講師(リーダーシップ／チームマネジメント専門)

【主催】 名古屋市立大学 アントレプレナー育成･支援ワーキンググループ （2025年は名古屋市立大学開学75周年）
【共催】 Tongali･KANDO株式会社･株式会社三菱UFJ銀行

Presented by
株式会社パモウナ

若い人が使いやすく、暮らしやすい住空間を考える！

新しいライフスタイル提案と新ブランド家具開発プロジェクト

思い切った発想で
これからのライフスタイルを
クリエイトしよう！

内容

当社は、1年後も、3年後も、10年後も変わらない美しい家具作りを通じて、使う人に感動をお届けしてきました。デジタル社会や気候変動などでライフスタイルが大きく変化しています。これからの社会における新たなライフスタイルを考え、それに合った家具ブランドを提案してみませんか？私たちと一緒に理想の住空間を考えてくれる仲間を募集します！

対象

・ライフスタイル提案や家具の商品企画に興味のある方
・新商品や新ブランドをを0から考える経験がしたい方
・今後の就職活動や大学院に向けて、質の高いアウトプットに挑戦してみたい方

募集人数

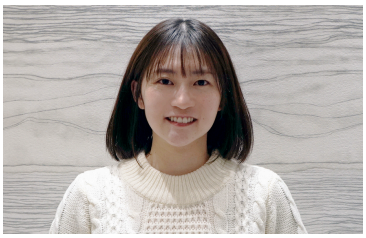
3～5名　※募集人数を越えた場合は選考

日程

2025年10月28日（火）～12月16日（火）
毎週火曜　16:30～18;00

	日程	形式	
第1回	10/28	対面※	講師と企業からのオリエンテーション
第2回	11/4	Zoom	方針の「4つのW」(Who, What, Why, wish) を考える
第3回	11/11	Zoom	議論を通じて方針の「解像度」を上げる
第4回	11/18	Zoom	企画の「2W2H」(4W＋Where, When, How, How much) を考える
第5回	11/25	Zoom	議論を通じて企画の「解像度」を上げる
第6回	12/2	Zoom	企画の「ビジネス構造」と「収支構造」をアウトプットする
第7回	12/9	Zoom	相手をハッとさせる「伝え方」を突き詰める
第8回	12/16	対面※	企業へのプレゼンテーション＆担当者からの講評

※第1,8回 対面開催は、名古屋市立大学 滝子キャンパスを予定



プロジェクト担当者より一言

パモウナの蒲池（がまち）です。母校である名市大の皆さんと、このような形でご一緒できることを大変嬉しく、光栄に思います！
本プロジェクトは、皆さんと一緒に「若者の新しいライフスタイル」を深く掘り下げ、未来の住空間のあり方を考える、非常に心躍る取り組みです。皆さんが日頃感じている「あったらいいな」や「もっとこうなればいいのに」といったリアルな声は、商品開発において何よりのヒントです。皆さんの自由な発想や視点が、私たち社員が気づけない新しい扉を開いてくれると期待しています。プロジェクトを通して、皆さんのフレッシュなアイデアと、私たちのものづくりのノウハウが掛け合わさり、今までにない新しい価値が生まれることを楽しみにしています！

会社概要

愛知県名古屋市にて創業70年を迎える当社は、インテリア家具の企画・製造・販売を一貫して手がけるメーカーです。長年にわたり培ってきた確かな技術力と強固な販売ネットワークを礎に、常に時代のニーズを的確にとらえ、新たな挑戦を続けてまいりました。「棚物家具」における業界のリーディングカンパニーとして市場を牽引し、品質とデザインに徹底してこだわり抜いた商品をお届けしています。お客様一人ひとりの暮らしに寄り添い、豊かさと心地よさを創出するとともに、感動とご満足をお届けすることを使命としています。

www.pamouna.jp

Presented by
MARUEI株式会社

生活に潤いを提供するメタルブランド商品を開発！

メタル・ライフプロダクト＆新ブランド開発プロジェクト

内容

当社はステンレスや鉄、アルミを使った工業用製品の開発製造を手掛けてきました。新規事業として、メタルの掘削・加工技術を活かし、生活に潤いをもたらすメタルグッズを開発します。フレッシュな感度で新商品と新ブランドを考えてみませんか？プラスチックやガラスとの組み合わせもOKです。素敵なメタル小物や雑貨の企画をお待ちしています！

対象

- 小物や雑貨の商品企画に興味のある方
- 新商品や新ブランドをを0から考える経験がしたい方
- 今後の就職活動や大学院に向けて、質の高いアウトプットに挑戦してみたい方

募集人数

3～5名　※募集人数を越えた場合は選考

日程

2025年10月30日（木）～12月18日（木）
毎週木曜　16:30～18;00

	日程	形式	
第1回	**10/30**	**対面※**	講師と企業からのオリエンテーション
第2回	**11/6**	Zoom	方針の「4つのW」(Who, What, Why, wish) を考える
第3回	**11/13**	Zoom	議論を通じて方針の「解像度」を上げる
第4回	**11/20**	Zoom	企画の「2W2H」(4W＋Where, When, How, How much) を考える
第5回	**11/27**	Zoom	議論を通じて企画の「解像度」を上げる
第6回	**12/4**	Zoom	企画の「ビジネス構造」と「収支構造」をアウトプットする
第7回	**12/11**	Zoom	相手をハッとさせる「伝え方」を突き詰める
第8回	**12/18**	**対面※**	企業へのプレゼンテーション＆担当者からの講評

※第1,8回 対面開催は、名古屋市立大学 滝子キャンパスを予定

MARUEI公式キャラクター
星丸 エイミーちゃん

プロジェクト担当者
メタル板倉

プロジェクト担当者より一言

MARUEIの板倉です。
「自由な発想」×「技術」＝**”ワクワク”**
を一緒につくりませんか？
金属は硬くて難しい印象がありませんか？
実は形・見た目をカッコよく変えることが
出来て、可能性をいっぱい秘めてます！
「ちょっとした不便を解決」
「暮らしをちょっと楽しくする工夫」など
どんなアイデアでも大歓迎です！
一緒にワクワク体験しましょう！

MARUEIってどんな会社？

愛知県岡崎市　1951年創業

経営理念「CREATING A FAN」

新たな面白さを創造し続ける企業を目指しています

「つくる」×「とどける」
「モノづくり」×「商社」で
アイデアをカタチにしてみなさまへお届け！

「グローバルに活躍」
日本×ベトナム×メキシコから世界へお届け！

「人」×「技術」＝「未来」
人の力と技術の力を大切にしながら、
新しい価値・未来をつくっています！

www.marueikogyo.jp

Presented by
宇都宮工業株式会社

推し活をもっと楽しく！
エンタメ好きなユーザーが求める新たなメタルグッズの企画提案！

板金・プレス加工技術で、
推し活メタルグッズを作って、
顧客を感動させよう！

内容

日本が世界に誇るエンタメ産業をさらに盛り上げるために
ファンコミュニティを熱狂させるグッズ制作に企画から取り組んでいただきます。
日本を代表する某アーティストや世界的に有名なあのヒーローのグッズ制作を手がける宇都宮工業のモノづくりをぜひ体験してみてください！

対象

・モノづくりが好きな方
・ユーザーが求める商品や企画を0から考える経験がしたい方
・今後の就職活動や大学院に向けて、質の高いアウトプットに挑戦してみたい方

募集人数

3～5名　※募集人数を越えた場合は選考

日程

2025年10月30日（木）～12月18日（木）
毎週木曜　18:30～20:00

	日程	形式	
第1回	**10/30**	**対面※**	講師と企業からのオリエンテーション
第2回	**11/6**	Zoom	方針の「4つのW」(Who, What, Why, wish) を考える
第3回	**11/13**	Zoom	議論を通じて方針の「解像度」を上げる
第4回	**11/20**	Zoom	企画の「2W2H」(4W＋Where, When, How, How much) を考える
第5回	**11/27**	Zoom	議論を通じて企画の「解像度」を上げる
第6回	**12/4**	Zoom	企画の「ビジネス構造」と「収支構造」をアウトプットする
第7回	**12/11**	Zoom	相手をハッとさせる「伝え方」を突き詰める
第8回	**12/18**	**対面※**	企業へのプレゼンテーション＆担当者からの講評

※第1,8回 対面開催は、名古屋市立大学 滝子キャンパスを予定

プロジェクト担当者より一言

宇都宮工業の土井賢太郎です。
同志社大学経済学部を卒業し、新卒でグリーホールディングス株式会社に入社しました。
約7年間人事として新卒採用担当や研修担当として従事した後、宇都宮工業株式会社に入社し、今に至ります。
今の大学生はものづくりや企画に熱心で、実践的な学びを通じて技術力や創造力を高めている方が多いと伺っています。
みなさんの柔軟で斬新なアイデアと、それを形にする力を見れることを楽しみにしています！

会社概要

愛知県豊川市に本社を置く宇都宮工業株式会社は、創業から65年目を迎える従業員200名ほどのモノづくり集団です。
時代の変化に順応しながら成長を続け、現在は主に住宅・自動車メーカーを対象に鉄やステンレスを加工したモノづくりを行っています。さらには宇宙服などにも採択されている超薄型遮熱シート素材（リフレクティックス）を用いた新たな技術を様々な領域に展開し、SDGsに対しての取り組みも行っています。
そんな私たちが新たに挑戦しているプロジェクトに一緒に取り組んでみたい仲間を募集します！

http://www.u-m.co.jp/

Presented by
株式会社浜木綿

若者が集い、楽しめる新中華料理店をプロデュース！

浜木綿「新ブランド店舗」開発プロジェクト！

浜木綿の強みを活かして
若い人が集まりやすく楽しめる
新店舗を考えよう！

内容

人の集いを大切にしてきた浜木綿が、若者向けの新ブランド店舗の開発にチャレンジします！デジタルネイティブな若者視点から、若い人が集まり、ワクワクできる新しいタイプの中華料理店を思い切った発想で考えてください。
これまでにないコンセプトの新中華料理店を、一緒に考え作ってくれる熱い仲間を大募集！

対象

・飲食業に興味のある方
・店舗の企画を0から考える経験がしたい方
・今後の就職活動や大学院に向けて、質の高いアウトプットに挑戦してみたい方

募集人数

3～5名　※募集人数を越えた場合は選考

日程

2025年10月31日（金）～12月19日（金）
毎週金曜　16:30～18;00

	日程	形式	
第1回	10/31	対面※	講師と企業からのオリエンテーション
第2回	11/7	Zoom	方針の「4つのW」(Who, What, Why, wish) を考える
第3回	11/14	Zoom	議論を通じて方針の「解像度」を上げる
第4回	11/21	Zoom	企画の「2W2H」(4W＋Where, When, How, How much) を考える
第5回	11/28	Zoom	議論を通じて企画の「解像度」を上げる
第6回	12/5	Zoom	企画の「ビジネス構造」と「収支構造」をアウトプットする
第7回	12/12	Zoom	相手をハッとさせる「伝え方」を突き詰める
第8回	12/19	対面※	企業へのプレゼンテーション＆担当者からの講評

※第1,8回 対面開催は、名古屋市立大学 滝子キャンパスを予定

プロジェクト担当者より一言

浜木綿の代表取締役社長の林です。皆さんが社会に出て働く時間は、およそ10万時間とも言われます。その時間をただ消費するのではなく、社会に貢献するために使えると考えたら、働くことの意味は大きく変わります。そのためには、自分がどんな社会課題に関わりたいかを考え、その目的を果たすためにどの会社を選ぶかを主体的に判断することが大切です。仕事は単に会社に尽くすことではなく、社会に価値を生み出す手段です。この機会に、外食の未来や私たちの会社のあり方を共に考え、社会にどんな価値を生み出すことができるのか。会社を通して実践してゆくのが「仕事」です。皆さんが自分の時間をどう社会のために使うか、ぜひ、その答えも持ち帰ってほしいと思います。

会社概要

私たちは中国料理の分野で、客単価4,000円前後の高級市場と1,200円前後の低価格市場に二極化する中、真ん中の2,000円前後の新しい市場を切り拓いてきました。「高級な中国料理店はチェーン化できない」と言われた業界で、セントラルキッチンの導入や調理師の育成など、自社で仕組みと人材を整備することで従来の高級中華料理店にまけない味をつくるチェーン展開を実現。安定した品質とサービスを全国で提供しながら、新しい価値を生み出す挑戦を続けています。

www.hamayuu.co.jp

多くの先輩たちが社会で活躍しています！

起業：ネイル整形サロン「VISOK」

大阪公立大学CVCC第１期生
大阪公立大学大学院　看護学研究科
博士前期課程２年(参加時１年)
蔭西訓子さん

私は大学院に入る前、足専門の看護師の仕事をしていて、自分の看護師の技術を活かしたビジネスをしたいと思って参加しました。CVCCでは、数字を元に儲かるビジネスを考えることの難しさを痛感しましたが、自分の強みを活かして、顧客や提供価値を突き詰めることの面白さを実感しました。ビジネスの本当のコアなところのエンドユーザー視点を学ぶことができて、それを原点として今も毎日思い出しながら事業をやっています。

＜アドバイス＞
私と同じように、自分の強みを活かしてビジネスをしたい人は絶対に参加された方がいいと思います。売上や儲けを考えるよりも先に、顧客の感動体験を突き詰めることがビジネスの原点、働くことの本質だと気付けます。そこに早いうちに気付けるかどうかで、その先自身の強みの磨き方が大きく変わるような気がします。

社会実装：井筒八ツ橋本舗「Yatsuken」

大阪公立大学CVCC第２期生
大阪芸術大学　デザイン学科
グラフィックデザインコース４年 (参加時3年)
金澤夏那さん

もともとパッケージデザインに興味があって、募集テーマと合致したので応募しました。他の人との意見交換や、産学協働で学べる機会が貴重だと感じたことも大きな理由です。CVCCでは、週一回のミーティングでプレゼンを行い、実際の顧客をイメージしながら、お菓子やパッケージデザインを具体化するのが初めての経験で苦労しましたが、自分の大きな成長に繋がりました。

＜アドバイス＞
恐れずに挑戦してみることが大事だと思います。私はお菓子が好きで、その魅力を人々に届けたいという想いがモチベーションになりました。好きなことと得意なことが重なると力が発揮しやすく、結果にもつながりやすいと思います。
いろんな人が参加して、新しい価値がもっと世の中に生まれていったらいいなって思います。

CVCC参加者の声

このプログラムに参加して、毎週の発表を通して自分の考えがどんどん深まっていくだけでなく、他の参加者の考えもどんどん深まっていくのを見てよい刺激をもらいながら、参考になる部分を真似したりしてたくさんのことを学ぶことができました。（広島大学 教育学部 1年）

どのようにビジネスを始めていくかのプロセスについては、このプログラムで大きな学びを得られたと思う。今まではビジネスと言えば、大きく社会を巻き込んでやるものだ、という先入観があったが、本来のあるべき姿とは、「欲しがる買い手が存在する」といういわば商人の姿であり、それは必ずしもたくさんの買い手を必要とするわけではなく、むしろ小さなところから始めていくことが大事だと感じた。（大阪大学 経済学部 ２年）

正直、学業との両立は簡単ではありませんでしたが、だからこそ最後までやり切れたことに大きな達成感があります。講義を重ねるごとに、自分のアイデアの解像度が少しずつ上がっていき、最終的には自信を持って企業の方々の前で発表できるところまで形にすることができました。普段の学生生活では得られない、実践的で濃い経験を積むことができ、本当に参加して良かったと感じています。
（立命館大学 薬学部 ３年）

日々の仕事と育児と家事、修士論文を書き進めながら毎回の課題は負担が大きく、正直仕事を理由に辞めようかと数回思いをよぎることがありました。しかし、同じ受講生の学生さんの真っすぐな熱意、資料作り、毎週改善される内容に非常に励まされ修了することができました。本当にメンバーに助けてもらいました。（大阪公立大学 都市経営研究科 ２年）

選抜された先輩たちが、社会実装に向けて挑戦しています！

申込方法

面白い
アイデアを考えたい
クリエイティブな学生歓迎！

Step1
申込みフォームにアクセス
https://forms.office.com/r/YQK50bmRmP

Step2
必要事項を入力

Step3
10月22日(水)までにメールで通知

定員を超えた場合は、下記「選考基準」により選考。キャンセルは原則不可です。

申込・参加の際の注意事項

申込期限	選考基準	最終アウトプット
2025年 **10月17日(金)** **12:00**	1) 本プログラムで実現したいこと 2) その理由（想い、原体験） 3) 発揮できる強み ※企画力、デザイン力等	企画書の提出

大学からのメッセージ

名古屋市立大学　高等教育院　教授
鵜飼　宏成

「未来の自分」に、最高のギフトを贈ろう。

大学生活、このままでいい？ もっと面白いこと、やってみない？ ㈱KANDO、三菱UFJ銀行、名市大が、君の成長を全力でバックアップする特別なPBLプログラムを用意しました。挑むテーマは、地域を動かす企業が実際に抱える「リアルな企業課題を解決する」ことです。少し難しい「ちょっと背伸びをする挑戦」かもしれません。「上手くいかないことは当たり前」。でも大丈夫。ここでは「プロの斬新な切り口とプロジェクトマネジメントを体感」できます。失敗を恐れず本気でぶつかる経験が、君が「自分の殻を破る」きっかけになるはずです。この挑戦が「終わったときには、未踏領域に踏み出すことが楽しくなる！」、そんな新しい自分にきっと出会えます。未来がワクワクに変わる体験を、私たちと一緒に創りましょう。

＜本プログラムに関するお問合せ＞

名古屋市立大学　研究推進課（スタートアップ支援担当）
［TEL］052-853-8309
［Mail］ncu-innovation@sec.nagoya-cu.ac.jp